



# 東日本ユニオンにいがた

http://niigatachihon.yukigesho.com/

JR東日本労働組合新潟地方本部

2026年6月20日発行

第57号(通巻第417号)

発行者: 星山 圭 編集者: 組織部

申20号

## 人事制度改正に伴う 体制見直しについて質す

新潟地本は5月28日、申20号「人事制度改正に伴う体制等の見直しについて」に対する第一次申し入れを提出しました。

新潟地本は今年4月21日に開催した団体交渉で、新潟支社より「人事制度改正に伴う体制等の見直しについて」の提案を受けました。

今提案では、第一線の職場と企画部門を融合した組織の再編に合わせ、年間休日数、一日あたりの所定労働時間および標準労働時間を統一し、これに伴い体制等を見直すとしています。

### ■申20号 申し入れ項目

【事業本部内の勤怠管理を行う箇所について】  
1. 事業本部内の勤怠管理を行う箇所と名称を全て明らかにすること。

【乗務員勤務で業務を行っている箇所について】  
2. 今提案の提案時において、乗務行路内の企画業務時間を見直すこと。

3. 新たに拡大した企画業務時間で行う業務内容を明らかにすること。  
4. 現行の長岡統括センター運転士行路E・C・D・C組およびE・C・1組に企画業務時間を設定しなかった理由を明らかにすること。

5. 現行の「出勤予備」を目的とした「変形日勤」等を勤務指定するのかわりにすること。  
6. 「変形日勤」等において、新しい働き方を踏まえて設定する勤務種別の内容を明らかにすること。  
7. 「変形日勤」等の社員が急きよ乗務業務となった

がいを実感し、安全安定輸送と質の高いサービスを提供できる体制を実現するために労使で更なる議論が必要です。

新潟地本は5月28日、申20号「人事制度改正に伴う体制等の見直しについて」に対する第一次申し入れを提出しました。

【事業本部内の勤怠管理を行う箇所について】

【乗務員勤務で業務を行っている箇所について】

【乗務員勤務で業務を行っている箇所について】

【乗務員勤務で業務を行っている箇所について】

【乗務員勤務で業務を行っている箇所について】

【乗務員勤務で業務を行っている箇所について】

【乗務員勤務で業務を行っている箇所について】

【乗務員勤務で業務を行っている箇所について】

## 新潟設備職場で 新たな仲間が加入!



新たな仲間と  
共にがんばろう!

7. 「変形日勤」等の社員が急きよ乗務業務となった

## 新幹線品質低下の事象めぐり議論 原因が異なれば「同種」の事象ではない

### 幹申6号・新幹線の「自由席」「指定席」の号車指定表示誤りに関する申し入れ団体交渉

中央本部は5月7日、新幹線統括本部と幹申6号・新幹線の「自由席」「指定席」の号車指定表示誤りに関する申し入れの団体交渉を行いました。

今年3月、上越新幹線の333C列車「とき333号」において、1号車から5号車までが自由席であるにもかかわらず、指定席車両である6号車にも「自由席」が誤表示される事象が発生しました。

JR東日本の新幹線品質の低下により、お客さまへ多大なご迷惑をおかけしたことや、社員に不要な負担をかけている現実を看過することはできないことから、申し入れを行っていたものです。

今回の事象が発生した原因を明らかにするよう求めると統括本部側は、誤って古い情報に基づき入力を行ったが、古い情報を

正しい情報と認識するチェック体制の誤りがあったことで、表示誤りが発生したとしました。

新幹線において過去に同種の事象があったのかを質すと統括本部側は、今回の事象については初めたと回答しました。

一方、「自由席」と「指定席」の表示誤りに関する「類似事象」は過去2年間で4件発生していたことを明らかにしました。

組合側は、お客さまからすれば全く同じ事象であり「類似」ではなく「同種事象」と指摘しましたが統括本部側は、発生原因が異なることを理由として「類似事象」とする姿勢を崩しませんでした。

再発防止対策を質すと統括本部側は、マニュアルの作成等を含め必要な教育を行っていることと回答しました。

原因が違えば「類似」だと考えている以上、また発生する可能性があるという指



8. 体制の見直しにより、乗務割交番組以外の名称を明らかにすること。  
9. 現行の長岡統括センター内のフレックスタイム制を適用している箇所について

## JR東日本労働組合 第15回定期大会



とき: 2026年7月7日(火)  
12時00分 開会  
ところ: 田町交通ビル  
6階 大ホール

